

(広報資料)



令和4年1月27日
京都市環境政策局
〔担当：循環型社会推進部資源循環推進課〕
TEL：075-222-3946
京都市総合企画局
〔担当：総合政策室〕
TEL：075-222-3178

公民連携・課題解決推進事業「KYOTO CITY OPEN LABO」

～ものの「所有」から「共有」へライフスタイルの転換を目指す～
家具・家電のサブスクリプションサービスの利用促進について

持続可能な循環型社会の実現に向けては、2R（リデュース（ごみの発生抑制）、リユース（再使用））を推進していくことが重要です。

京都市では、各部署の行政課題に対し、民間企業等と一緒に実証実験等により課題解決を図っていく公民連携・課題解決推進事業「KYOTO CITY OPEN LABO」を開設しており、この度、本事業の取組として、ものの「所有」から「共有」へとライフスタイルの転換を目指す「家具・家電のサブスクリプションサービス※の利用促進」を、株式会社クラスと連携して開始しますので、お知らせします。

本事業により、家具・家電の共有を促進し、必要性や耐用年数に応じた適切な期間使用することで、ごみ減量だけでなく、二酸化炭素排出量の削減へとつなげていきます。

※ 商品を「所有」するのではなく、定額料金の支払いにより、必要な時に、必要な量だけ「利用」するビジネスモデル。

記

1 取組内容

(1) 市民向けサービス

株式会社クラスが実施する家具・家電のサブスクリプションサービス「CLAS（クラス）」において、京都市にお住まいの方を対象に、初月の利用価格につき、通常価格から50%割引を行います。

<二次元コード>

ア 申込方法

下記URLからCLASのホームページへアクセスし、会員登録のうえ、利用したい商品を選択。

https://bit.ly/CLAS_3I10GeL

※現在会員の方や過去に登録した方は対象外



イ 通常価格

月々440円（税込）～

※ 交換手数料、返却手数料なし（送料・保証金も基本0円）

※ 2年目から20%，3年目から50%，4年目から80%を値引き

例：ベッド（脚付きマットレスシングル）1,540円（税込）/月～

テレビ（43型フルハイビジョン液晶テレビ）3,520円（税込）/月～

(2) 対象サービス

ベッド、机、テレビ、電子レンジ等、約1,200の家具・家電製品の一定期間貸出し

2 開始日

令和4年2月1日（火）

3 連携企業

(1) 株式会社クラス

ア 所在地：東京都目黒区青葉台4-6-6 青葉台スタジオ2階

イ 代表者：久保裕丈

ウ 事業内容：家具・家電のサブスクリプションサービス「CLAS」の運営
「“暮らす”を着替える」をコンセプトに、家具・家電のサブスクリプションサービス「CLAS」を運営。ものを捨てないサステナブルな循環型のサービスを通し、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現を目指す。

(2) 三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社

ア 所在地：東京都港区芝浦1丁目2-3 シーバンスS館

イ 代表者：西野敏哉

ウ 事業内容：総合ファイナンス業（ホールセール事業、ベンダーリース事業、クレジット事業、ファイナンス事業）

※ 本事業に関するアドバイス、運営サポートを担う。

<参 考>

■ 公民連携・課題解決推進事業「KYOTO CITY OPEN LABO」とは

本市が抱える様々な行政課題その他の社会課題に対し、民間企業等から課題の解決に資する技術やノウハウ、アイデアなどを募集したうえで、課題提示部署と民間企業等が一緒になって、実証実験や具体的実践等により課題解決に取り組む仕組みです。

WEBサイト「KYOTO CITY OPEN LABO」

URL：open-labo.city.kyoto.lg.jp

<二次元コード>



「KYOTO CITY OPEN LABO」トップページ

■ 本事業実施までの経過

大型ごみとなる家具及び家電のリユース促進に向けて、公民連携・課題解決推進事業「KYOTO CITY OPEN LABO」により、京都市と連携して貸出業務を行う事業者を令和3年11月8日～同月29日に募集した。

その結果、上記3の連携企業から、家具・家電のサブスクリプションについて提案があり、ものを「所有する」から「共有する」へと、京都市民のライフスタイルの転換につながると期待されることから、今回の連携に至った。